



清华大学
Tsinghua University

TSINGHUA CAMPUS ASIA Plus Program 【2024 Fall Semester】

募集要項

本学の協定校で、且つ、キャンパスアジア+の連携大学である清华大学（中国）で実施される Tsinghua CAMPUS Asia Plus Program 〈Spring-Semester〉への参加学生を募集します。

キャンパスアジア+ウェブサイト：<http://www.ipo.titech.ac.jp/campusasia/japanese/>

※新型コロナウイルス感染拡大等のやむを得ない事情により、渡航中止になる場合や、渡航後であっても本学の判断で途中帰国を指示する可能性がある。ご了承の上、応募すること。

以下の外務省ウェブサイトで渡航先の危険情報と、日本からの渡航者に対する各国・地域の入国制限措置及び入国・入域後の行動制限が記載されているので、必ず確認すること。

現地到着後及び帰国後の隔離期間を考慮し、自身が参加可能であることを確認すること。

<https://www.anzen.mofa.go.jp/> https://www.anzen.mofa.go.jp/covid19/pdfhistory_world.html

また、本プログラム参加にあたっては、必ず家族・保証人及び指導教員に相談し同意を得ること。

記

1. 派遣先大学

清华大学（<https://www.tsinghua.edu.cn/en/>）

2. プログラム名・期間・プログラムタイプ：

Tsinghua CAMPUS Asia Plus Program 〈Fall-Semester〉

2024 Fall Semester：2024年9月～2025年1月

「研究のみ」「授業+研究」「授業のみ」

3. 対象学年

学士課程3年生以上もしくは修士・博士課程学生

4. 支援内容

授業料：免除

航空券：プログラムより往復航空券を支給

奨学金：JASSO 奨学金 ※受給要件は「8. 応募資格」の6)を参照のこと

※学生自己負担：2人部屋40円/日（約23,000円/月）キャンパス内の宿舎を予定

5. 募集人数

2 名

6. 応募締切

2024 年 4 月 18 日（木）正午必着

* 面接時間と Zoom 情報については、4/18（木）午後に連絡予定。

* 面接合格者には、4 月 30 日（火）までに、清華大学指定のウェブサイトにて、別途オンライン申請をしていただく必要があります。

7. 選考方法

書類および面接による選考。面接と Zoom 情報については個別に連絡する。

面接実施後、学内選考結果をメールで通知する。

面接日時：2024 年 4 月 19 日（金） 午前 10：00～12：00

* 面接日時の指定や変更は受け付けておりませんので、予めご了承ください

8. 応募資格

- 1) 応募・留学時点で本学の正規課程に在籍する学士課程学生、修士・博士課程学生。 ※1
- 2) 留学期間終了後、本学に戻り学業を継続する者。
- 3) 日本国籍を有する者。
- 4) 前年度の成績評価係数が 2.3 以上の者。本学の GPA 制度とは算出式が異なるため、下記の【成績評価ポイント換算表】と【計算式】を参照の上、必ず自分で手計算すること。
- 5) TOEIC625 点以上、TOEFL-iBT70 点以上、もしくは IELTS 5.5 以上を取得している者。
* スコアがない場合や語学基準に満たない場合は、教員による「語学力を保証するレター」を添付することで応募可。
- 6) ただし奨学金受給を希望する者は以下の資格を満たす必要がある。
 - (ア) 日本国籍を有する者に限る（独立行政法人日本学生支援機構（JASSO）による支援）
 - (イ) 「成績評価係数の算出方法」の計算に基づく前年度成績が評価係数 2.30 以上 ※2。
 - (ウ) 以下の家計基準を満たす場合には、本制度による奨学金に加えて、「渡航支援金」（16 万円）の支援対象となる可能性がある。
(家計基準) 家計支持者全員の収入・所得金額の合計が
給与所得のみの世帯：年間収入金額（税込）が 300 万円以下
給与所得以外の所得を含む世帯：年間所得金額（必要経費等控除後）200 万円以下
※ 家計支持者の収入・所得を証明する書類の提出が必要。取り寄せに時間がかかる場合もある為、対象となる可能性がある場合は、プログラム参加決定後すぐに事務局に申し出、必要書類を確認すること。

※1 現在休学中の場合、留学前に復学する場合に限り、応募を受理する場合がある。事前に「キャンパスアジア事務局」に相談すること。

※2 成績評価係数の算出方法：前年度の成績を次の表により「成績評価ポイント」に換算、計算式にあてはめて算出（小数点第3位を四捨五入）。

【成績評価ポイント換算表】

成績評価	100～80点	79～70点	69～60点	59点以下
成績評価ポイント	3	2	1	0

上記にあてはまらない「優」「良」や「A」「B」等の評価の場合は、キャンパスアジア事務局に問い合わせること。

【計算式】

$$\frac{(\text{評価ポイント3の単位数} \times 3) + (\text{評価ポイント2の単位数} \times 2) + (\text{評価ポイント1の単位数} \times 1) + (\text{評価ポイント0の単位数} \times 0)}{\text{総登録単位数}}$$

9. 提出書類

申請書・様式は下記のキャンパスアジアウェブサイトからダウンロードすること

<http://www.ipo.titech.ac.jp/campusasia/japanese/dispatch/>

1) 東工大申請書(願書)：PDF形式

* アカデミックアドバイザー（学士課程～3年）、指導教員（学士課程4年以上）による署名もしくは押印が必要。（署名をもらうのが難しい場合はキャンパスアジア+事務局に相談すること）

* 清華大学で所属する研究室はご自身で探す必要があります。研究を希望する場合は、**渡航前までに**東工大の指導教員と相談の上、清華大学での受入研究室に受入許可をもらうこと。また、渡航前に受入先の指導教員とオンラインでの打ち合わせを実施することをお勧めします。授業のみの場合は、研究室を探す必要はありません。

http://www.tsinghua.edu.cn/publish/newthuen_cnt/faculties/faculties-1.html/index.html

2) 人物評価書：PDF形式のものを教員本人から直接キャンパスアジア事務局にメールで提出もしくは以下のリンクにアップロード。

<https://tokyotech.app.box.com/f/893bfda7a3c74143975e0acde8cfa011>

* アカデミックアドバイザー（～B3）／指導教員（B4～）による記入が必要

3) 成績証明書（直近の1年度分（2023年度分）を含むもの（英文）：PDF形式

* 和文は教務Webシステムの「成績閲覧」画面をプリントアウトしたものでも可。

4) 語学能力証明書（TOEFL-iBT／TOEIC／IELTS等）：PDF形式

* スコアがない場合や語学基準に満たない場合は、教員による「語学力を保証するレター」を添付することで応募可。

5) Curriculum Vitae (CV) 英文：PDF形式（様式任意）

◆書類・面接審査を経て、清華大学への推薦決定後、4/30までに必要な手続きについて：

学内選考に合格した者は、4月30日（火）までに清華大学のオンラインアプリケーションにて下記の書類をアップロードし、オンライン申請を行う必要があります。

6) 清華大学オンラインアプリケーション <http://intl-nondegree.tsinghua.edu.cn>

* オンライン登録の上、PDF で出力したものに署名をして提出予定

7) 東工大の推薦書（決定後に留学生交流課にて作成予定）

8) 在学証明書（Certificate of Enrollment）英文1部

9) 成績証明書 英文1部

10) パスポートの写し（顔写真ページ）1部：PDF もしくは JPEG 形式

11) 履歴書と写真のデザイン作品6点のポートフォリオ（芸術学部・建築学部の応募者のみ）

* Resume and a portfolio of 6 photographic design artworks is required for applications to the School of Arts and Design and School of Architecture.

10. 応募書類提出先および問い合わせ先

※清華大学に直接応募することはできません。必ず本学の留学生交流課にご応募ください。

留学生交流課キャンパスアジア+事務局

大岡山キャンパス本館 3F321 室（学内便ポスト No. H-85）

Email: campusasia@jim.titech.ac.jp Tel : 03-5734-2984

オフィスアワー：9:15～12:15, 13:15～17:00

提出方法：以下のリンクより応募書類をアップロードすること。

<https://tokyotech.app.box.com/f/5d14456e7d424de58fee013d7d593de1>

その際、ファイル名は「1フルネーム_書類名」とすること。冒頭の番号は、10. 提出書類にある番号を参照すること。

11. その他【本学より】

- ・連携大学との合同発表会で、学生自身の卒業論文を英語で発表することが求められた場合に、正当な理由がない限り、合同発表会に参加すること（オンラインまたは実渡航にて発表予定）
- ・参加後、事務局から依頼があれば、留学イベントでの発表や留学広報、成果に関する各種アンケートや調査に極力協力すること。
- ・派遣推薦の決定後、事前語学研修（2回開催予定）に必ず出席すること。
- ・ビザ取得を含む全ての渡航手続きを完了すること。
- ・帰国後1か月以内に必要書類を事務局に提出、「グローバル理工人」コースの単位付与を希望する修士課程学生は報告会（英語）に参加し、単位付与の手続きを行うこと。
- ・以下の単位を修得することが可能。詳細はシラバスを確認すること。

学士課程学生

- ・3年生および4年生の参加：「グローバル理工人研修」等の単位
- ・上記にかかわらず、「グローバル理工人研修」等の科目ではなく、所属系の科目による単位となる場合がある。

修士課程学生

- ・ 修士課程学生の参加：原則「グローバル理工人研修アドバンスト」等の単位
- ・ 上記にかかわらず、所属学院・系・コースまたは専攻の科目による単位付与認定が行われる場合がある。所属学院・系・コースまたは専攻の海外派遣研修に関連した科目付与・認定を希望する場合は、科目担当教員に直接問い合わせること。
- ・ 過去の参加者の体験談を[東工大 HP](#)で公開しているので、応募の参考とすること。
「プログラム群」で「キャンパスアジア」を選ぶと本プログラム参加者の体験談を読むことができる。

以上



**TSINGHUA CAMPUS ASIA Plus
Program 〈Fall-Semester〉
2024**